

こんにちは 日本共産党の

竹永みつえ

です

## 2005年迎春



発行  
日本共産党岡山市議団  
〒700-8544 岡山市  
大供1-1-1 市役所内  
TEL 086-803-1000  
内線 4370  
FAX 234-9388(直通)



1月4日市役所前で市議団そろって新年決意表明

やっと届けることができます！  
台風義援金から一律3万円の見舞金！

台風16号により被災された市民に対し、市内外から多くの義援金によせられました。岡山市に直接よせられた義援金は34件で約616万でした。(その中の100万円は日本共産党中央委員会に全国から寄せられた義援金を同中央委員会が岡山市に寄託したものです。) あわせて岡山県から配分交付された義援金が約650万円で合計約1265万円。それを、台風16号の被災者の床上浸水世帯384世帯に一世帯あたり3万円配分されることになりました。よかったね!!

住民置き去りの合併劇？  
12月議会で強引な議決

12月定例議会で、御津町と灘崎町との合併議案が追加上程されました。

そもそも御津町では住民投票の結果、合併反対が上回りました。灘崎町でも住民説明会の意見書は、「慎重に」というほうが多かったので



す。追加上程をうけて日本共産党岡山市議団は緊急質疑を行いました。その結果、灘崎町長に岡山市長が確約をした「65万人口で政令市」という内容が根拠のないもので、市長任期中政令市実現の可能性も少なく「努力する」だけという内容がはっきりしました。その後、御津町で町長リコール運動がおきたり、灘崎町でも町長が辞意を表明するなど、大揺れに揺れましたが岡山市の強引な誘導によって合併が合意され年末ギリギリ(12月27日)に県に申請されました。

今年早々に県議会で議決され国に申請されると3月22日には合併、新市誕生となる予定です。私は12月定例議会で「この合併は住民の声を無視した合併である」と最後まで住民の立場で反対討論にたちました。新市になっても住民の立場で新しい行政が行われるようにしっかりチェックして行きたいと思います。

昨年は、岡山でもあいつぐ台風の襲来や新潟中越地震など自然の力の恐ろしさを実感した年でした。その経験の中で、街づくりの問題や、人と人とのネットワークの大切さなど多くのことが教訓になりました。行政のありかたも問われました。今年もみなさんと一緒に地に足をしっかりつけて市民が主人公の市政へと引き続きがんばって生きたいと思います。今年もどうぞよろしくお願ひします。(写真・片山和良さんの富士山)